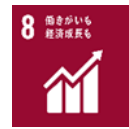


# 地域課題解決促進プロジェクト



## 現状・課題

- 今後、地域社会は人口減少や高齢化が更に深刻化し、人手不足やインフラの老朽化など、様々な課題が顕在化することが予想される。
- 地域コミュニティを活性化し、市町村や住民が主体となって積極的に地域課題に取り組む体制が必要である。

## 取組

### 地域内外の人々が集い交流できる『賑わい拠点』の創出

- 空き家、空き店舗、駅舎等の遊休施設を改修し、多様な価値観の醸成、新たな事業の発生、地域への愛着の増進などの効果が期待できる施設を整備します。

#### ● 活用例

地域物産販売所、観光案内所、コワーキングスペース、こども食堂、レンタルスペースの整備等

### 地域活性化に繋がる施設の整備

#### ● 活用例

- ・ 駅と観光案内所を結ぶ歩道のコミュニティ道路化
- ・ 温泉関連施設改築工事
- ・ 熊野古道や高野参詣道の多言語看板整備



### 市町村や地域住民と関わる中で把握した地域固有の課題を解決するために必要な事業を実施

#### ● 活用例

- ・ 地域で支えるこども食堂支援事業

農家や企業と、こども食堂をつなぐため、こども食堂支援ネットワークを構築。その他、地域の野菜を使ったメニュー考案や、イベント開催を実施。

- ・ 教育旅行推進事業

民泊家庭の掘り起こしや、民泊家庭の繋がりを強化するための研修会を開催

- ・ 広域観光促進のためのファミツアーの実施や、地域の文化や人と繋がりをもてるニッチツアーの造成



地域の実情に合った施策を展開し、個性豊かで活力ある地域づくりを推進

## 寄附金の使途

- 地域の拠点施設や地域活性化に繋がる施設のハード整備
- 地域固有の課題を解決するために必要なソフト事業